

一般質問発言通告書

平成19年12月定例会

蒲郡市議会

| | 質問者 | 要 旨 |
|---|------|--|
| 1 | 来本健作 | <p>1 金原市長の「観光振興」への取り組み姿勢について</p> <p>(1)「観光がまごおり」のブランディング戦略について</p> <p>(2) マニフェストにある宿泊観光客の具体的な増加策について</p> <p>(3) 観光人材育成及び観光専門部局設置について</p> <p>2 金原市長の掲げる「子育て支援と人づくり」について</p> |
| 2 | 柴田安彦 | <p>1 3期目を迎える市長の政治姿勢について</p> <p>市長選を経て新たな任期を迎える市長にその施策と政治姿勢を伺う。</p> <p>(1) 国保税の引き下げについて</p> <p>(2) 子どもの医療費無料制度について</p> <p>(3) 生命の海科学館のあり方について</p> <p>(4) 競艇事業の将来について</p> <p>(5) 市長の選対本部長をつとめた県議が多額の税滞納をしていたと報道されたことについて</p> <p>2 市民病院の経営改善について</p> <p>内科診療と救急診療の制限を伝える文書が各戸に回覧され、市民の間に不安が広がっている。また、患者数や病床利用率の減少など、経営的にも厳しい状況が続いている。以下の点について、改善策を伺う。</p> <p>(1) 医師の確保と7・1看護体制について</p> <p>(2) 診療患者数を増やすことについて</p> <p>(3) 人材の有効な配置について</p> <p>(4) 開放病床について</p> <p>(5) 病診連携と市民の理解を深める対策について</p> |

| | 質 問 者 | 要 旨 |
|---|---------|--|
| 3 | 大 向 正 義 | <p>1 蒲郡市医師会の委託費不正受給について</p> <p>(1) 東三河南北医療圏医師会長会議のその後について</p> <p>(2) 7月23日に文教委員会正副委員長と医師会正副会長とで話し合った内容の履行について</p> <p>(3) 各医師会員に精算問題に関して市の考え方を伝える書面の配布について</p> <p>(4) 文教委員会正副委員長と医師会共同利用施設運営委員会委員長との会談について</p> <p>(5) 名古屋地方検察庁への告発について</p> <p>(6) 今後の対応について</p> <p>2 金原市長のマニフェストについて</p> <p>(1) 推進体制と評価のチェック体制について</p> <p>(2) 「真の自立できる蒲郡」について</p> <p>(3) 協働のまちづくりについて</p> |
| 4 | 波多野 努 | <p>1 平成20年度予算編成について</p> <p>(1) 歳入見込みと重点施策について</p> <p>(2) 市長選挙におけるマニフェストについて</p> <p>ア 子育て支援と人づくりのまちづくり</p> <p>(ア) 「子供の夢を育む学校教育」を支援するための三年間「各校300万円」について</p> <p>(イ) 35人学級について</p> <p>イ 「真の自立できる蒲郡を目指します。」とありますが具体的にどのようにされるのか</p> <p>2 市税等の滞納問題について</p> |
| 5 | 喚 田 孝 博 | <p>1 全国学力テスト・学習状況調査について</p> <p>(1) 実施に参加した目的(ねらい)</p> |

| | 質 問 者 | 要 旨 |
|---|---------|--|
| | | <p>(2) 結果と公表</p> <p>ア 教育及び教育施策の成果と課題</p> <p>イ 生活習慣と学力の関連性</p> <p>ウ 保護者への説明</p> <p>(3) 今後の学習改善と取り組み</p> <p>2 聴覚障害者・中途難聴者の「聞こえの支援」について</p> <p>3 「協働のまちづくり基金」(マニフェスト)について</p> |
| 6 | 野 崎 正 美 | <p>1 企業用地確保検討委員会について</p> <p>(1) 候補地の選定はどのように考えているのか。条件はあるのか。</p> <p>(2) 期間はどれくらいを予定しているのか。</p> <p>(3) 地元の雇用と環境への配慮は考えているのか。</p> |
| 7 | 伴 捷 文 | <p>1 これからの市政運営のマニフェストについて</p> <p>(1) 蒲郡市民病院の経営健全化と医師の確保について</p> <p>(2) 宿泊観光客の2割アップを目指す施策について</p> |
| 8 | 藤 田 勝 司 | <p>1 「選挙公約のマニフェスト」に伴う事項につきさっそく条例化するもの、各種検討委員会を立ち上げる等実行にうつされているものもあるが、マニフェストに関する事柄について、今後どのように実行されていくのかをお伺いいたします。</p> <p>2 全国的に医師不足が言われるなか、当蒲郡市民病院においてもいろいろ問題があり一生懸命に努力されていると思われませんが、今後、市民病院をどのように考えておられるかお伺いいたします。</p> <p>3 マニフェストの実行やいろいろの事業を実行していくには予算が伴いますが、そのためにも又蒲郡市が本当の自立化するにも自主財源の確保と行財政改革を進めなくてはならないと思いますが、今後どのようにされていくのかお伺いいたします。</p> |

| | 質 問 者 | 要 旨 |
|----|---------|---|
| 9 | 松 本 昌 成 | 1 学校教育について 2 地域福祉計画について 3 子育て家庭優待事業について 4 寄付による投票条例について |
| 10 | 飛 田 常 年 | 1 多文化共生について (1) 在日外国人との交流、共通理解について 2 農業振興について (1) 重油価格高騰による代替エネルギーについて (2) みかんの加工品の取り扱いについて (3) 地域ブランドの活用について (4) 大塚地区ほ場整備について (5) 柑橘試験場の活用について 3 学校教育諸問題について (1) 蒲郡市学校教育ビジョンの策定について (2) いじめの実態と特にネットいじめ問題の対策について |
| 11 | 日恵野 佳 代 | 1 消防の広域化について 国は、消防の広域化を進めようとしている。愛知県の示した案は、東三河に現在、5つある消防本部を、蒲郡から渥美半島、奥三河までをひとつの消防本部に集約するものである。 (1) 蒲郡市が消防の広域化をするかどうかは、市が自主的に判断するものではないか。実施を迫られる法的根拠はないのではないかと。 (2) 広域化すると、市民の安全は低下するのではないかと。県は住民にとってのメリットをどう説明したのか。広域化しない場合と、広域化した場合の消防力の変化はどうか。 |

| | 質 問 者 | 要 旨 |
|--|-------|--|
| | | <p>(3) 広域化による、消防職員への影響について 人口規模の違う市の消防本部が広域化した場合、小さい市の消防職員の階級に変動を生じるのではないかと。また、異動が広域化した全体で行われた場合、地理、水利の把握に支障が起きるのではないかと。</p> <p>(4) 広域化した場合、市長の責任、議会の関与、市民の意見の反映はどう保障されるのか。</p> <p>(5) 市は、県の「案」に対し、どう判断し、対応しているのか。</p> <p>(6) 議会、消防職員などへも、広域化案の説明と、検討・判断の場を設ける必要があると考える。今後のスケジュールとあわせて予定を伺う。</p> <p>2 子どもと教育の施策について 市長は選挙で「子どもの医療費を小学校卒業まで無料に、将来は中学卒業まで無料に」、「特色ある学校づくりのために全小中学校に3年間、300万円」などを公約した。</p> <p>(1) 子ども関係の施策充実の公約について、市長の思いを伺う。</p> <p>(2) 子どもの医療費無料制度について ア 子ども医療費を、中学校卒業まで無料にする見込みについて イ 市が子どもの医療費無料制度を拡充すると、国は補助金を減額してくる。この影響と市長の考えについて伺う。</p> <p>(3) 「特色ある学校づくりのために各校300万円」について、内容、基準、誰が決定するのか、内容について指導・助言するのか、保護者への公開はされるのか、など伺う。</p> <p>(4) 児童クラブについて ア 児童クラブの充実を求める請願が3251筆の署名を添えて、議会へ提出された。市長はこのおかあさんたちの声をどう受け止めるか。 イ 市が行った児童クラブのアンケート結果と、その対策について</p> |

| | 質 問 者 | 要 旨 |
|----|---------|--|
| | | <p>(5) 保育園について</p> <p>ア 保育園の待機児は0歳が16人、1歳児が15人、2歳児が15人、3歳児が8人となっている。低年齢児保育の実施園、クラスを増やす必要があるのではないか。</p> <p>イ 延長保育は市の西では、形原南と鹿島の2園しか実施していない。増やすべきではないか。また、3、4、5歳児だけの保育園も延長保育を実施すべきではないか。</p> <p>3 郵政の公社化・民営化によるサービス低下について</p> <p>形原郵便局は、昨年10月から、集配を停止し、本局から集配を行っている。誤配が増えた、書留が遅くなった、小包が形原局で受け取れないなど、著しいサービスの低下が起きている。また、各種手数料の値上げも、民営化で実施された。</p> <p>(1) 市長は、郵政省から、公社化・民営化による業務の変更などについて、どのような説明を受けたのか。それに対して、どのような対応をしたのか。</p> <p>(2) 市民はサービスの低下に困っている。市長は、郵便事業株式会社などや国に、サービスの低下をしないよう申し入れるべきではないか。</p> |
| 12 | 荘 田 博 己 | <p>1 企業用地確保に関する基本理念について</p> <p>2 市民病院の経営危機と市民の安全安心について</p> <p>3 「ゆとり」から「学力重視」次期指導要領改定に対する教育委員会の考え方について</p> |
| 13 | 小 林 優 一 | <p>1 市税の滞納と今後の税務行政について</p> <p>(1) 税源移譲にともなう税収減に対する危機感について</p> <p>(2) 市税の滞納について</p> <p>(3) 市税の徴収方法について</p> |

| | 質 問 者 | 要 旨 |
|----|---------|--|
| | | <p>2 商店街活性化の取り組みについて</p> <p>(1) ブランド商店街に対する市の対応について</p> <p>(2) 市長のマニフェスト「商店主さんと共に考え、協力しながら・・・」について</p> |
| 14 | 新 実 祥 悟 | <p>1 市長公約について</p> <p>(1) 安心のまち蒲郡</p> <p>ア 学校の安全対策強化</p> <p>イ 学校教育ビジョン支援</p> <p>ウ 特別支援教育補助員の配置</p> <p>エ 医療充実</p> <p>オ 市民病院経営改革委員会答申</p> <p>(2) 自然と共生するまち蒲郡</p> <p>ア みなとオアシスがまごおり</p> <p>イ 生命の海科学館について</p> <p>(3) 明るく元気なまち蒲郡</p> <p>ア 企業用地確保検討委員会</p> <p>イ 蒲郡港の活性化</p> <p>(4) 合併について</p> <p>2 歳入の見通しについて</p> <p>(1) 市税収入の見通し</p> <p>(2) 滞納状況</p> |
| 15 | 竹 内 政 住 | <p>1 国道23号蒲郡バイパスについて</p> <p>(1) 国道23号蒲郡バイパス現況と見通しについて</p> <p>(2) 簡易パーキングの概要と他地区の道の駅はどのような状況か</p> <p>(3) 工事中の交通安全対策について</p> <p>(4) 橋梁についてはどのような特色があるか</p> <p>(5) 各インターチェンジのアクセス道路の状況について</p> |

| | 質 問 者 | 要 旨 |
|----|---------|--|
| | | 2 国道473号について (1) 要望の現状について (2) 今後どのような活動を考えているのか |
| 16 | 大 竹 利 信 | 1 ビジット・ジャパン・キャンペーンについて 2 介護保険サポーター・ポイント制度について 3 耐震診断について |
| 17 | 鎌 田 篤 司 | 1 蒲郡市の都市計画による土地利用の見直しについて 2 寝たきり老人等障害者控除対象者認定書の取り扱いについて 3 介護保険料の緩和措置について 4 平成20年度からの高齢者生活機能評価について |